Press Release

【2024 年 5 月 2 日】 送付件数 本票含め 1 枚



〒753-8511 山口市吉田1677-1

TEL: 083-933-5007 FAX: 083-933-5013

E-mail: sh011@yamaguchi-u.ac.jp

報道機関 各位

山口県全体にもたらす経済効果は 90 億円 山口市がニューヨーク・タイムズ「2024 年に行くべき 52 カ所」へ選出

初夏の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、令和6年1月9日に山口市がニューヨーク・タイムズ(NYT)の「2024年に行くべき52カ所」の3カ所目に選出されたことによる山口県全体への経済効果を、本学経済学部准教授加藤真也研究室で試算いたしました。

昨年「2023年に行くべき52カ所」に選出された岩手県盛岡市における観光客数の増加などのデータを基に、2024年に山口市を訪れる訪日外国人観光客等の増加数を算出し、観光客の支出額から山口県全体に対する経済効果を下表のように推定しました。

ニューヨーク・タイムズ掲載による山口県全体への経済効果(2024年)

	経済効果
日帰り旅行者(日本人)	31.2 億円
宿泊者(日本人)	40.9 億円
訪日外国人観光客	17.9 億円
合計	89.9 億円

注)四捨五入の端数処理のため、内訳と合計は一致していない。

経済効果を試算する際に一般的に用いられる手法である産業連関分析を用い、NYTによる山口市の選出が山口県全体に与える経済効果を推定したところ、2024年の1年間で89.9億円となりました。その内訳として、日帰り旅行者(日本人)の増加による経済効果は31.2億円、宿泊者(日本人)の増加による経済効果は17.9億円でした。

また、本分析から 2024 年の 1 年間において山口市への観光客数は、NYT の効果で 91 万 2 千人増えることが予想され、内、訪日外国人観光客は 5 万 5 千人増えると結論付けました。

本分析の特徴としては、①「2023年に行くべき52カ所」で選出された世界中の観光地における観光客数増加の調査、②盛岡市役所観光課、盛岡観光コンベンション協会へのインタビュー調査、③山口市の瑠璃光寺(国宝)等での観光客に対するアンケート調査、これらの調査に基づいて経済効果を算出しており、信頼性の高い推定値が算出されたことにあります。

本分析は研究室の学生も参画して実施されたものであり、本分析に関連する詳細なデータを記載した報告書も合わせて作成しております。ご覧になられたい場合は下記連絡先加藤までご連絡ください。

つきましては、広く周知いただくとともに、取材及び報道等について、ご高配賜りますようよろしく お願い申し上げます。

●この件に関する詳細は下記までお問合せください。

山口大学経済学部 准教授 加藤真也

TEL 083-933-5534

E-mail s.kato@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部 総登課 内积 京

総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

TEL 083-933-5007

FAX 083-933-5013

E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp